

# 組合だより

139号  
学長選特集  
11月16日  
2010年

発行所 岡山大学職員組合  
〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1  
電話 086-252-1111 (代)  
(内線) 7168  
直通・FAX 086-252-4148

岡山大学職員組合ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/> メールアドレス [ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp](mailto:ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp)

学長選特集Ⅳ

## 学長候補者から回答出揃う



職員組合は、今回の学長選考が、公正で質の高いものとなり、それを機に、大学がもっとより良いものとなるよう、この間、内容のある意向投票の実現に取り組んできました。

2010年8月26日付けの組合だよりで、次期学長選考に向けて議論を開始しようと呼びかけ、Ⅰ学長選考会議の役割について考察しました。9月27日付けの組合だよりでは、Ⅱ我々の求める学長像についての見解を発表し(本号に再掲)、同時に、学長候補者への質問事項についての検討を始めました。そして10月20日付け組合だよりで、Ⅲ候補者への質問事項(案)を発表し、広く組合員に質問事項を募りました。いただいたご意見を参考に最終案を作成し、11月5日学長候補者へ、「岡山大学職員組合から候補者への質問」を送付しました。期限を11月10日に設定させていただいたところ、各候補者から期限までに回答が出揃いました。そこで、2頁以降に、Ⅱおよび質問事項を掲載し、そして各候補者の回答を添付します。ご協力いただいた各候補者、また組合員の皆様に感謝いたします。

## 職員組合主催「立会演説会」

11月25日(木)18:00から、一般教育棟E21講義室にて

また、学長候補者の皆さんの協力を得て、3人の候補者による立会演説会を開催します。質問時間も用意しています。学長候補者ととも岡山大学の状況、進むべき道について議論しましょう。

## 意向投票の投票日は、11月29日(月)

午前9時から午後4時まで、期日前投票あり

11月22日(月)までに、投票入場券を、各投票資格者の所属部局等で受け取って下さい。投票権者、投票場所等については岡山大学ホームページ参照。

## 岡山大学職員組合編

### 『学長との対話—法人化と岡山大学の6年間—』

(515円)

出版さる。組合員には無料配布。組合員以外の方には生協にて販売。



## 次期学長選考に向けて議論を開始しよう

### Ⅱ 我々の求める学長像

2010年9月27日 岡山大学職員組合執行委員会

まず、一般論として、大学の10年先、50年先を見据え、その中で岡山大学像を描き、リーダーシップを発揮出来る人が望ましいと考えます。具体的には、①岡山大学を良くしようという意欲、そのための理念・方向性を示すことが出来る人 ②その観点からみたとき、岡大を取り巻く問題状況、岡大の問題点について理解、分析ができる人 ③それら問題状況を踏まえた上で、解決策を示し、そのための手立てを打つことが出来る人。

但し、リーダーシップが、思いつきの方針を押しつけてくるための方便となってはなりません。リーダーシップは、全体の共通理解と合意形成を進めるためにこそ発揮されるべきだと考えます。そのためには、ボトムアップのための組織がしっかりと保障され、民主的な討議が保障されなければなりません。



A; 次に、法律等が要請する「人格が高潔で、学識が優れ」という要件を次の様に具体化したいと思います。

「学識が優れ」は、教育者・研究者としての経験と蓄積に裏づけられた高い識見を持つること。「人格が高潔」は、公正なルールに沿って行動できること。私利私欲で行動しないこと。自分の出身学部ばかりを偏重しないこと。B; 「適切かつ効果的に運営することができる能力」については、文科省『法人化中間まとめ』が次のように説明しています。「ステークホルダーの求めるところを十分意識し、大学運営や教育研究に適切に反映するとともに、一般国民や社会全体に十分な理解が得られるよう努める」と。ステークホルダーとは、教員、職員、学生を指し、一般国民や社会全体とは、保護者、受験者、地域(自治体、企業を含む)、文科省、および主権者である国民であると考えられます。

C; したがって、「ステークホルダーの求めるところを十分意識し、大学運営や教育研究に適切に反映する」とは、教育・研究環境を改善し、刺激を与え、学生が満足できるカリキュラムを実現できる人を意味すると考えます。



そのためには、①先に述べた意味でのリーダーシップが取れる ②一般教育と学部専門教育

と大学院の協業と分業を効率的に構想できる ③大学院の専門性と総合化について適切な見識を持つ ④教育・研究等の大学の組織運営の全体像を把握し、大学のあるべき方向に、事務組織を含めて協力共同の関係を構想し動かす力を持つ ⑤各部局の自治に任せるべきは任せ、大学として責任を取るべきところは取ることができる ⑥理系と文系の両者の実情を理解しバランスが取れる ⑦津島と鹿田の両者の実情を理解しバランスを取ることができる。

D; 「一般国民や社会全体に十分な理解が得られるよう努める」ことが出来るとは、具体的には次のことを意味すると考えます。①大学の社会的責任を認識し、指導出来る ②地方の総合大学としての進むべき道を、社会全体との対話のなかで実現出来る ③学外の意向を取捨選択し、政策に取り入れることができる ④学外に対して、大学政策を発信できる ⑤受験生や大学生に魅力ある大学像を提示することができ、学生を主体とした大学コミュニティづくりを構想し具体化することができる ⑥運営費交付金、寄付金等研究費等の現状を把握し、その対策を講じることができる。



## 岡山大学職員組合から

## 学長候補者への質問



まず、千葉学長のもとでの岡山大学の6年間について、どのように認識・評価されていますか。また、学長になって取り組みたいことをお教え下さい。

以下、次の問題についてお考えをお聞かせ下さい。質問事項は多岐に渡りますので、適宜まとめて回答していただいで結構です。

1. 岡山大学の研究・教育についてお聞きします。

- ① 大学の任務として、学問上のデシプリンを受け継ぎ、発展させることがあると思われます。しかし同時に、それだけで大丈夫なのかという意見も聞かれます。大学が持つ学問体系について今後あるべき方向性について聞かせて下さい。またインター・デシプリンが必要だとしたら、どのような条件、体制が必要だと考えますか。
- ② 岡山大学の研究力をどのように認識、評価していますか。各教員の努力は当然の前提ですが、今後、大学として組織的にどのように取り組まれますか。
- ③ この間、岡山大学は大学院強化を掲げて努力してきましたが、現状をどのように認識、評価されますか。総合大学院構想をどのように評価されますか。これから岡山大学が向かう方向をどのように考えていますか。
- ④ プロジェクト研究について、それが成功するためには何が必要だと思われますか。  
グローバルCOEに関して、鳥取大学や愛媛大学は2件の採択に成功しましたが、残念ながら岡山大学は成

功しませんでした。岡山大学としてグローバルCOEなどの大型プロジェクト採択に向けた戦術・戦略等お聞かせ下さい。

- ⑤ 学内COEや学長裁量経費採択に向けた審査体制あるいは事後の評価体制についてどのようにお考えでしょうか。
- ⑥ 若手教員からは、国際性を身につけ、研究をステップアップするための制度を設けて欲しいという声が上がってきています。特に、在外研究員制度がなくなった今、大学として何らかの研修制度に取り組むお考えはありますか。
- ⑦ 学士教育の見直しが言われていますが、それが何を意味していると考えますか。それに対してどう対応すべきだと考えますか。
- ⑧ 現在の一般教育の現状をどのように認識していますか。どうあるべきだとお考えですか。
- ⑨ 現在、産業界には新しい技術、人の養成に掛ける時間と資金が不足し、大学にそれを求めているという意見がありますが、大学の社会的責務とは何であると考えていますか。
- ⑩ 大学と地域との関係について、千葉学長は学都構想を掲げられましたが、どのように評価しますか。今後、何をすべきだとお考えですか。
- ⑪ 学生における、留学生、社会人等の比重が高くなっていると思われます。そうした比重をさらに高めて行く方向なのかどうか、また、その場合、学生の受入体制についてどのようにお考えですか。



2. 岡山大学の組織・運営についてお聞きします。



- ① 学長の権威の源泉はどこにあるとお考えですか？ 学長の役割は何であるとお考えですか。
- ② 法人化以降、学長が理事長を兼ねる仕組みが作られました。これは私立大学等と比較すると、理事長と学長という、2つの異なる、利害の対立する職務を一人で兼務する体制とも言えます。この体制の利点、弊害についてどのように認識されていますか。今後どうあるべきだと思いますか。  
また、現在の仕組みを維持するとすれば、弊害を防ぐためには何が必要だと考えられますか。
- ③ 教員に支えられたリーダーシップを確立するために、部局教授会は重要な機関であると思われます。今後の大学像の中で教授会をどのように位置づけるべきだとお考えですか、現状をどのように認識されていますか。
- ④ 他方、ある部局からは、一部の者で執行部が占められ、彼らによる専断がすぎる、アカハラではないかという声も組合に寄せられます。大学としてコーポレート・ガバナンス（内部統制）制度及びコンプライアンス（ヘルプラインを含む）制度の構築とその公開についてどのようにお考えですか。
- ⑤ 大学運営において、大学事務職員の役割をどのようにお考えですか。現状についてどのように認識されていますか？
- ⑥ 大学にとって、学生・院生をどのように位置づけられていますか。
- ⑦ 岡山大学において職員組合の果たす役割についてどのようにお考えですか。

3. 今後の岡山大学像について国の政策との関係でお聞きします。

- ① 法人化はこれまで以上に独立の方向で進むべきだと思いますか、それとも国の保護と指導の下に留まるべきだと思いますか？
- ② 文部科学省は、運営費交付金等で国立大学をコントロールしようとしているとの意見がありますが、現状をどのようにお考えですか。どうあるべきだとお考えですか。
- ③ 岡山大学の重要な業務を担う幹部職員には文部科学省からの出向職員がいると思われそうですが、現状をどのように認識、評価していますか。岡山大学で幹部職員を養成していくべきであるという意見もありますが、どのような方向が望ましいとお考えですか。
- ④ 岡山大学事務職員の給与は、文部科学省の地方出先機関と位置づけられている関係で、給与水準が低く抑えられていますが、現状をどのようにお考えですか。
- ⑤ すでに一部私立大学等では、家計が苦しく学費に苦勞している学生が増えているとも聞きます。学生支援の政策についてご意見があればお聞かせ下さい。
- ⑥ 岡山大学教員の業務は法人化以降厳しくなり、大学院を有する同等の私立大学と比べて、給与面でも、忙しさの面でもかなり見劣りしてきたという意見があります。現状をどのように認識、評価されていますか。
- ⑦ 法人化以降、非常勤職員が増えました。任期の延長と非常勤職員の経歴・経験・業績に見合った待遇の改善が必要だと考えていますがどのようにお考えでしょうか。

